令和８年１０月１６日

第６学年保護者の皆様

福津市立神興小学校
コミュニティ・スクール神興
校　長　児島　由美

令和８年度全国学力・学習状況調査(６年生)の結果について

４月に６年生を対象に行われた、全国学力・学習状況調査（国語・算数）の結果をお知らせします。**この結果は学力の全てではなく一部です。**しかし、学校では、この結果をしっかり分析し、今後の指導に活かしていきたいと考えています。

国語

◇全国平均を**やや上回っています。**「読むこと」の力が高い状態です。一方で、「書くこと」や「情報の扱い方」については低い結果となっています。文章を理解する力はありますが、それを他者に伝えられるように、再構成し伝える過程に課題があります。日常的に「要約」や「引用」を行ったり、書く前にペア学習を取り入れて書いたりすることを整理する時間を取り入れていきます。

算数

◇全国平均と**ほぼ同じです。**計算などの基礎的技能は全国を上回っていますが、グラフや表を読み取る問題や二つの広場の混み具合を求める割合の問題などで全国の平均正答率を下回る項目がありました。特に、複数の条件が絡む表の読み取り問題において難しさを感じている結果となりました。そのため、表から言えることを言葉で説明したり、図をかいて関係性を把握したりと「解くこと」だけではなく「説明すること」も授業で取り入れていきます。

児童質問紙（福津市のめざす子ども像に関連するものを抜粋）

◇「地域や社会をよりよくするために、何かしたいと思いますか」では、**全国平均とほぼ同じです。**地域との関わりをさらに深めるため、総合的な学習の時間を見直し、地域に関わる学習を取り入れたり、体験や学習を通じて地域とのつながりの大切さを感じられるような授業をつくったりしていきます。

◇「平日の家庭学習時間１時間以上」の項目については、**全国平均よりやや下回っています。**日々の家庭学習に関する取り組みや年４回行っているチャレンジウィーク、放課後学習室を今後も続けていくことで勉強する力を身につける事ができるように指導します。

◇「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」については、**全国よりやや下回っています。**縦割り掃除で、高学年が低学年の世話をしたり、委員会活動で学校の生活を楽しく豊かにするために活動を行ったりしていくことで、子ども達の自己有用感を高めていくことができるよう指導していきます。

◇「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか」についても、**全国平均とほぼ同じです。**学校・家庭でのいじめ防止に向けた教育が、子どもたちの意識の向上につながっています。ただし、いじめは集団生活の中で発生しうるため、学校と家庭が連携し、未然防止、早期発見・早期解決に取り組んでいきます。

◇「将来の夢や目標を持っている」という項目では、**全国平均とほぼ同じです。**学習や生活で具体的な目標を児童にもたせることで、その達成感を味わわせたり、意欲を育てたりしていきます。

◇「自分にはよいところがある」という項目では、**全国平均より下回っています。**学校の中で学び合いや、協働的な活動や友だちとのかかわりの中で、互いの良さを認め合い、自分に自信をもつことができるように指導をしていきます。

全体考察

◇　今回の全国学力学習状況調査から、本校児童の学習等の状況を捉える事ができました。今後、答えだけでなく「なぜそう考えたのか」、「どこからそう言えるのか」のような発問をしたり、自分の考えや分かったことなどを振り返ったりと、児童が主体的に取り組めるような授業づくりを行っていきます。また、昨年度に

引き続き、今年度の重点目標である「自分がつくる！仲間とつくる！みんなが楽しい神興小学校」をさらに進め、子ども達が主体的に学び続ける学校づくりを行ってまいります。

　地域や家庭の皆様には、引き続き学校を中心とした地域全体での子ども達の育成に、ご理解とご協力をお願い致します。